



## 平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月13日

上場会社名 三井住建道路株式会社

上場取引所 東

コード番号 1776 URL <http://www.smrc.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 澤 誠之助

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 梶木 泰志

TEL 03-3357-9081

四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	22,398	7.7	512	△5.5	512	△5.5	262	△9.3
25年3月期第3四半期	20,796	1.7	542	98.0	542	98.2	288	56.1

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 271百万円 (△8.6%) 25年3月期第3四半期 296百万円 (28.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
26年3月期第3四半期	14.13	—
25年3月期第3四半期	15.57	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
26年3月期第3四半期	22,302	5,596	24.9	299.21
25年3月期	22,749	5,362	23.4	286.97

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 5,549百万円 25年3月期 5,323百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
25年3月期	—	0.00	—	2.00	2.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	2.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	32,400	△1.4	870	△17.5	870	△18.4	410	△25.2	22.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 有

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	18,555,000 株	25年3月期	18,555,000 株
26年3月期3Q	6,791 株	25年3月期	5,973 株
26年3月期3Q	18,548,665 株	25年3月期3Q	18,549,355 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

なお、業績予想に関する事項については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## 個別業績予想

平成26年3月期の個別業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,500	△1.3	850	△16.7	400	△24.8	21.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

### ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 業績予想につきまして、現時点においては、「平成25年3月期 決算短信」（平成25年5月15日付）にて公表したのから変更はありません。
2. 業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

【添付資料】

添付資料の目次

	頁
1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(四半期連結損益計算書) .....	6
(四半期連結包括利益計算書) .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8
4. (参考) 四半期個別財務諸表 .....	9
(1) 四半期個別貸借対照表 .....	9
(2) 四半期個別損益計算書 .....	10
5. 補足情報 .....	11
(1) 四半期個別業績の概要 .....	11
(2) 四半期個別受注の概要 .....	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、海外景気に不透明感が拭えない状況が続きましたが、政府主導による各種政策の効果が発現するなかで、円安・株高を背景とした家計所得や投資の増加傾向が続き、企業収益の改善とともに景気は回復基調で推移しました。

道路建設業界におきましては、全国的な労務・施工要員不足や資機材価格の高騰等の懸念材料はあるものの、緊急経済対策の本格的な執行により公共投資が増加するとともに、官需の刺激により民間需要も回復するという、好循環の兆しははっきりと見え始め、堅調な推移となりました。

このような状況のもと、当社グループ(当社及び連結子会社をいう。以下同じ。)は、当期より「強靱な企業体質の創造」をコンセプトに掲げた「新中期経営計画(26/3期～28/3期)」をスタートさせ、その事業戦略に基づいた諸施策を推進し、事業量の確保と質の向上を図るとともに、市場性を捉えた投資・経営資源の配分を進め、利益確保に努めてまいりました。

その結果、当社グループの第3四半期連結累計期間の業績は、受注高は267億93百万円(前年同四半期比12.5%増加)、売上高は223億98百万円(前年同四半期比7.7%増加)、経常利益は5億12百万円(前年同四半期比5.5%減少)、四半期純利益は2億62百万円(前年同四半期比9.3%減少)となりました。

なお、「新中期経営計画」で掲げております新規事業の創出の一環として、平成25年10月より太陽光発電による売電事業を開始しております。上記第3四半期連結累計期間の業績のうち、売電事業売上高は8百万円、売電事業売上総利益は3百万円であります。

「新中期経営計画」の詳細につきましては、平成25年4月公表の「新中期経営計画策定のお知らせ」をご参照ください。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産、負債及び純資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末と比べ4億46百万円減少して223億2百万円となりました。これは、受取手形・完成工事未収入金等が減少したこと等によります。

負債合計は、同6億80百万円減少して167億6百万円となりました。これは、支払手形・工事未払金等が減少したこと等によります。

純資産合計は、四半期純利益2億62百万円の計上等により同2億34百万円増加して55億96百万円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の連結業績予想につきましては、平成25年5月15日公表の連結業績予想値から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純損益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

なお、法人税等調整額は、「法人税等」に含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更等)

有形固定資産の減価償却方法の変更

当社の有形固定資産の減価償却の方法については、建物及びリース資産を除き定率法を採用しておりましたが、第1四半期連結会計期間より定額法に変更しております。

当社は、道路建設業界の市場環境が新規建設から維持補修へと変化していることを踏まえ安定的かつ持続可能な経営基盤の確立を目指して、当連結会計年度を開始年度とする新たな中期経営計画を策定しました。当該計画を達成するために必須の設備投資として、主要な生産設備である合材工場等をはじめとする製造・販売事業に関わる資産の大規模な更新と増強を計画しております。当連結会計年度以降の製品生産数量は安定すると期待され、また、当該計画に基づく新たな設備については、急激な技術的・経済的陳腐化がないと予想されることから予定耐用年数にわたって安定的に稼働することが見込まれています。

このように、当該計画に基づく設備投資等を契機として当社の有形固定資産の減価償却方法を改めて見直した結果、耐用年数にわたり均等に費用配分を行うことが、企業活動の実態をより適切に反映できるものと判断し、定額法を採用することといたしました。

この変更により、当第3四半期連結累計期間の売上総利益が48百万円増加し、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益がそれぞれ50百万円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	5,290	5,244
受取手形・完成工事未収入金等	11,985	9,179
未成工事支出金	883	2,579
販売用不動産	2	2
材料貯蔵品	120	134
その他	339	478
貸倒引当金	△11	△11
流動資産合計	18,610	17,606
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	947	1,035
機械及び装置(純額)	300	669
土地	2,485	2,512
その他(純額)	40	98
有形固定資産合計	3,774	4,316
無形固定資産	168	159
投資その他の資産		
破産更生債権等	25	22
その他	216	252
貸倒引当金	△46	△53
投資その他の資産合計	195	220
固定資産合計	4,138	4,696
資産合計	22,749	22,302
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	12,644	11,183
未払法人税等	530	217
未成工事受入金	910	2,199
完成工事補償引当金	31	31
賞与引当金	7	3
工事損失引当金	62	60
その他	1,253	876
流動負債合計	15,440	14,572
固定負債		
退職給付引当金	1,510	1,698
資産除去債務	72	79
その他	362	355
固定負債合計	1,946	2,134
負債合計	17,387	16,706

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,329	1,329
資本剰余金	1,541	1,541
利益剰余金	2,350	2,575
自己株式	△0	△0
株主資本合計	5,220	5,445
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4	6
土地再評価差額金	97	97
その他の包括利益累計額合計	102	103
少数株主持分	39	46
純資産合計	5,362	5,596
負債純資産合計	22,749	22,302



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	20,796	22,398
売上原価	18,839	20,404
売上総利益	1,957	1,993
販売費及び一般管理費	1,415	1,481
営業利益	542	512
営業外収益		
受取利息	1	0
受取地代家賃	2	2
その他	8	6
営業外収益合計	11	9
営業外費用		
支払利息	0	0
支払保証料	10	8
その他	1	0
営業外費用合計	11	9
経常利益	542	512
特別利益		
固定資産売却益	5	2
投資有価証券清算益	2	—
特別利益合計	8	2
特別損失		
固定資産除却損	3	7
特別損失合計	3	7
税金等調整前四半期純利益	547	507
法人税等	251	238
少数株主損益調整前四半期純利益	295	269
少数株主利益	6	7
四半期純利益	288	262

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	295	269
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	0	1
その他の包括利益合計	0	1
四半期包括利益	296	271
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	289	263
少数株主に係る四半期包括利益	6	7

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	建設事業	製造・ 販売事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	16,327	4,469	20,796	—	20,796	—	20,796
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	1,680	1,680	—	1,680	△1,680	—
計	16,327	6,149	22,477	—	22,477	△1,680	20,796
セグメント利益	1,060	896	1,957	—	1,957	—	1,957

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産取引に関する事業を含んでおります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	建設事業	製造・ 販売事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	17,336	5,052	22,389	8	22,398	—	22,398
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	1,664	1,664	—	1,664	△1,664	—
計	17,336	6,717	24,054	8	24,062	△1,664	22,398
セグメント利益	1,164	825	1,990	3	1,993	—	1,993

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、売電事業及び不動産取引に関する事業を含んでおります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(有形固定資産の減価償却方法の変更)

「会計方針の変更等」に記載のとおり、当社の有形固定資産の減価償却の方法については、建物及びリース資産を除き定率法を採用しておりましたが、第1四半期連結会計期間より、定額法に変更しております。

これにより、「建設事業」のセグメント利益が6百万円、「製造・販売事業」のセグメント利益が38百万円、「その他」のセグメント利益が4百万円それぞれ増加しております。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## 4. (参考) 四半期個別財務諸表

## (1) 四半期個別貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成25年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	5,054	4,923
受取手形・完成工事未収入金等	11,883	9,050
未成工事支出金	922	2,560
販売用不動産	2	2
材料貯蔵品	120	134
その他	335	473
貸倒引当金	△11	△11
流動資産合計	18,306	17,132
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	945	1,034
機械及び装置(純額)	300	669
土地	2,479	2,506
その他(純額)	37	94
有形固定資産合計	3,763	4,305
無形固定資産		
	167	159
投資その他の資産		
破産更生債権等	25	22
その他	273	308
貸倒引当金	△46	△53
投資その他の資産合計	252	276
固定資産合計	4,184	4,742
資産合計	22,490	21,875
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	12,509	11,070
未払法人税等	517	211
未成工事受入金	905	2,005
完成工事補償引当金	31	31
工事損失引当金	62	60
その他	1,231	860
流動負債合計	15,258	14,240
固定負債		
退職給付引当金	1,503	1,692
資産除去債務	72	79
その他	362	355
固定負債合計	1,938	2,127
負債合計	17,197	16,368
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,329	1,329
資本剰余金	1,541	1,541
利益剰余金	2,319	2,532
自己株式	△0	△0
株主資本合計	5,190	5,402
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	4	6
土地再評価差額金	97	97
評価・換算差額等合計	102	103
純資産合計	5,292	5,506
負債純資産合計	22,490	21,875

この四半期個別貸借対照表は「四半期財務諸表等規則」及び「建設業法施行規則」に準拠して作成していますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

## (2) 四半期個別損益計算書

(第3四半期累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	20,200	21,794
売上原価	18,326	19,894
売上総利益	1,874	1,900
販売費及び一般管理費	1,351	1,420
営業利益	522	479
営業外収益		
受取利息	0	0
受取地代家賃	2	2
保険事務手数料	1	1
その他	4	2
営業外収益合計	9	7
営業外費用		
支払利息	0	0
支払保証料	9	7
その他	1	0
営業外費用合計	10	8
経常利益	522	479
特別利益		
固定資産売却益	5	2
投資有価証券清算益	2	—
特別利益合計	8	2
特別損失		
固定資産除却損	3	7
特別損失合計	3	7
税引前四半期純利益	526	474
法人税等	241	225
四半期純利益	285	249

この四半期個別損益計算書は「四半期財務諸表等規則」及び「建設業法施行規則」に準拠して作成していますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

## 5. 補足情報

## (1) 四半期個別業績の概要

平成26年3月期第3四半期の個別業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

## ① 個別経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	21,794	7.9	479	△8.2	479	△8.1	249	△12.6
25年3月期第3四半期	20,200	△0.8	522	80.7	522	80.5	285	44.8

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	13.46	—
25年3月期第3四半期	15.39	—

## ② 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	21,875	5,506	25.2	296.90
25年3月期	22,490	5,292	23.5	285.34

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 5,506百万円 25年3月期 5,292百万円

## (2) 四半期個別受注の概要

## ① 個別受注実績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

	受注高	
	百万円	%
26年3月期第3四半期	25,813	11.8
25年3月期第3四半期	23,094	7.3

(注) 1. 受注高は当第3四半期までの累計額  
2. パーセント表示は、前年同四半期比増減率

工 事 部 門		前第3四半期 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)		当第3四半期 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)		比較増減	増減率
		百万円	%	百万円	%		
官 公 庁	官 公 庁	6,361	27.5	8,151	31.6	1,789	28.1
	民 間	12,262	53.1	12,608	48.8	346	2.8
	計	18,623	80.6	20,759	80.4	2,135	11.5
製 品 部 門	製 品 部 門	4,470	19.4	5,053	19.6	582	13.0
合 計	合 計	23,094	100.0	25,813	100.0	2,718	11.8

(注) パーセント表示は、構成比率

## ② 個別受注予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

	通 期	
	百万円	%
26年3月期予想	33,000	3.1
25年3月期実績	32,014	2.9

(注) パーセント表示は、前年同期比増減率

以 上